

アートエリアB1

中之島線なにわ橋駅地下1階コンコースの「アートエリアB1」は、平成20年10月の中之島線開業にあわせて設置した施設です。ここでは「アート」「知」などをテーマにさまざまなプログラムを実施し、中之島エリアの文化・芸術・知の創造と交流の場として活用しており、「なにわ橋駅」が「コミュニケーション空間としての駅」となることを目指しています。平成24年度には「鉄道芸術祭vol.2」や日本センチュリー交響楽団メンバーによるクラシックミニコンサートなどのプログラムを実施しました。



鉄道芸術祭vol.2



クラシックミニコンサート

キテ・ミテ中之島

平成24年4月から5月にかけて、一般募集の絵画や川柳、近隣幼稚園の園児が制作した作品、趣旨に賛同いただいたアーティストの作品を中之島線中之島駅コンコースに展示しました。展示に先立ち、近隣幼稚園でのワークショップやウォーキング会、ピンホール写真についてのワークショップ、スケッチ大会などを開催し、コミュニケーションをはかりました。



キテ・ミテ中之島での展示作品

ハイキングの企画・実施

当社主催のハイキングは、年間約24回のスケジュールで開催していますが、そのほかにも駅長主催で計画・実施する「駅長おすすめハイク」があります。

この「駅長おすすめハイク」は、駅長をはじめ駅係員が入念に下見を行い、危険箇所や見どころ、昼食場所およびトイレの場所を確認し開催当日に備えます。

参加されるお客さまに安全に楽しんでいただけることを第一に考え、危険と思われる箇所に係員を配置するなど安全確保に努めています。



駅長おすすめハイク

比叡山の間伐材利用促進事業

平成25年度から、比叡山内の所有地約50haを対象とした森林経営計画(5年間)について大津市の認定を受け、間伐材利用促進事業に取り組んでいます。資源の循環と二酸化炭素の固定による地球温暖化防止に貢献するとともに、保水・土砂流出の防止・防風といった多面的機能が持続的に発揮されるよう緑豊かな森林を育てます。



比叡山内社有地での伐採作業

おかげさまで大津線100周年

京津線が昨年100周年を迎え、石山坂本線が今年3月に100周年を迎えました。

1912年(大正元年)以来、大津と京都間のインターアーバンとして、大津市内の皆さまの足として親しまれてきた大津線では、これらを記念して昨年より大津線100周年記念キャンペーンとしてさまざまなイベントを実施しました。平成24年度は大津パルコでの懐かしい写真展示や石山坂本線開業100周年記念ウォークなどを行いました。

石山坂本線開業100周年記念ウォークでは「びわ湖と共に歩んだ100年」と題し、大津の見どころや歴史的名所を12キロのコースで回り、345人にご参加いただきました。

大津線をご愛顧いただくお客さまに、これからも未永く「地域に愛される鉄道」として歩いていきたいと考えています。



大津パルコ100周年写真展



石山坂本線開業100周年記念ウォーク